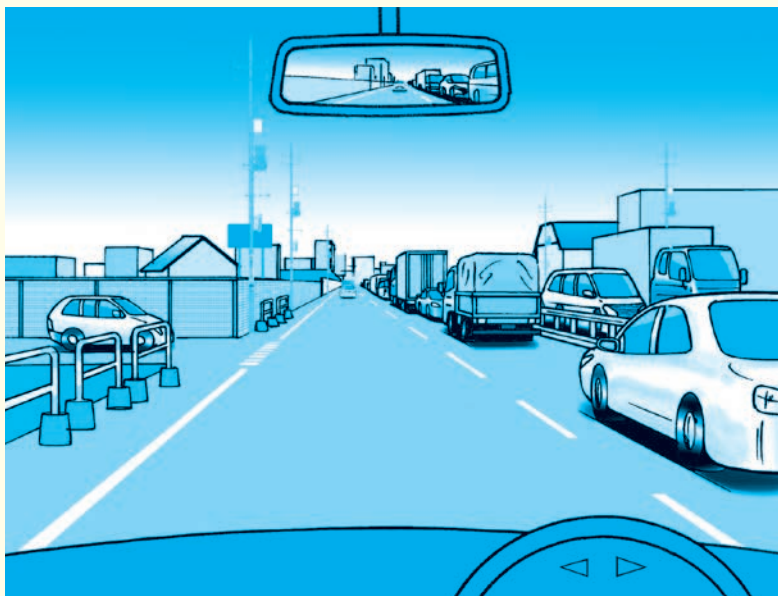


KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか?
- どのような運転をすれば安全ですか?

状況説明

交通量の多い片側2車線道路を走行しています。自車と前車の間には大きなスペースがあります。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①ガードパイプの切れ目から出てきた車と衝突する。
- ②右車線から車線変更してきた車と衝突する。

◆道路に合流してくる車に注意を払う

- 前方や右車線に注意が偏ると、左側から合流してきた車を見落とす危険があります。
- とくにこの場面では、合流車が強引に合流してくることが考えられるため、合流車の動静に十分注意しておきましょう。

◆車線変更してくる車を予測する

- 右車線の車が、突然自車の前に車線変更してくることが考えられます。
- 漫然と運転していると対応できずに衝突する危険があるので、前が空いているからと安心せず、車線変更してくる車を予測しながら慎重に運転しましょう。